

施策2-1-4 教育環境の整備・支援

担当課 教育総務課

施策が実現できたときの状態

- ・就学援助・就学助成・特別支援教育就学奨励の事業により、保護者の経済的負担を軽減するとともに、特別な支援を必要とする児童生徒への適切な支援を通じて、すべての児童生徒が安心して等しく教育を受けることができます。
- ・学校施設の補修等により、児童生徒が安全な学校施設で安心して学ぶことができます。また、教育用コンピュータが計画的に更新され、学校図書館図書の整備が促進されることにより、児童生徒の教育環境が向上します。
- ・私立幼稚園就園児童の保護者に対し所得状況に応じた助成を行うことにより、保護者の経済的負担が軽減され、また、公立と私立幼稚園の保護者負担の格差が調整され、就学前教育の振興が図られます。

平成26年度の重点課題

- ・学校施設の老朽化等に伴う維持修繕について、緊急性や優先度等を考慮しながら計画的な修繕に努めます。
- ・児童の増加等に伴い学級増が見込まれる学校について、学校の新設分離を進め適正規模化を進めて適切に対応します。
- ・コンピュータの整備を図るなど学校ICT環境整備を進めます。

施策の達成（実現）に向けた今後3カ年の取り組みと方針

- ・就学援助費及び特別支援教育就学奨励費を継続し、児童生徒が安心かつ等しく教育を受けることができますようにします。
- ・就学助成事業（遠距離通学費及び罹災学用品費の支給）を継続実施し、保護者の負担を軽減します。
- ・学校施設の老朽化等に伴う維持修繕について、緊急性や優先度等を考慮しながら計画的な修繕に努めます。
- ・児童数の減少に伴い、姥屋敷小中学校の今後の在り方について、学校、保護者、自治会等と共に考え、検討します。
- ・児童の増加等に伴い学級増が見込まれ過大規模校となる小学校については、学校の新設分離による適正規模化を進め、適切に対応します。
- ・コンピュータの整備を図るなど学校ICT環境整備を進めます。
- ・学校図書館図書の整備について、国が定める標準冊数に達するよう重点的に整備を進めます。
- ・私立幼稚園就園奨励費補助事業及び私立幼稚園預かり保育推進補助事業を継続し、就学前教育の振興を図ります。

施策目標値の達成状況



